

訪問看護全体集会 2024

20240426

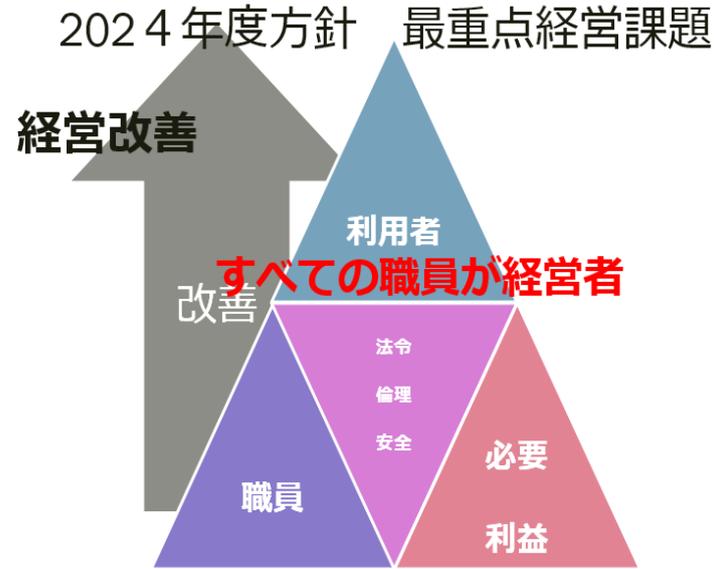
今年も9事業所全職員対象の全体集会を行い、47名が参加しました。

目的は2つ

- ①事業所を超えた看護実践を共有する
- ②訪看事業部の現状と最重要課題を共有し、全職参加経営の認識を高める

統括部長より24年度最重要課題は経営改善であること、訪問看護経営は日々の現場運営の積み重ねでしか実現しないため、すべての職員が経営者であることを伝えました。

各事業所から看護実践・経営改善計画を報告しました。パワーポイントや動画、劇場型など工夫に富み、職員と利用者さんの笑顔が印象的な楽しい報告会となりました。事業所は離れていてもたくさんの仲間が同じ思いで、それぞれの地域で頑張っていることを実感しました。「励みになった」「勉強になった」「胸が熱くなった」など感想があり明日からのモチベーションとなる会になりました。



経営改善戦略

今いる私たち一人一人ができること

<h4>全員営業</h4> <p>経営危機をみんなで共有してきました。積極的にアピールしています。少しずつ効果を実感しています。</p>	<h4>息切れしないで働き続けられるために</h4> <p>シフトの効率化 あらゆるご希望に沿うようにと、残業ありきの訪問の組み立てになる傾向がありました。時間内に効率的に、利用者さんのニーズに沿いながら訪問できるシフトの見直しをかけます。</p>	<h4>訪問の仕事、事務の仕事の整理と分担</h4> <p>「常勤さんが業務に集中できるように電話にも積極的に出ます」とパート職員が言ってくれました。 事務さんに来ていただく日数を増やしてもらいます。事務所の母であり姉さんである内田さんと、指示書関連・提供表関連・新規カルテ作成などの事務業務分担をします。</p>
--	--	---

